

1. 日時： 2018 年 3 月 31 日～4 月 1 日

冒頭私事で失礼しますが、この 3 月末で定年退職いたしました。ですので、試走前日の送別会で深酒をしてしまい、同時に眠りも浅く試走には大きな不安で臨むことになりました。

また翌日の 4 月 2 日は子会社の入社式があるので、ピカピカの一年生には絶対にケガは許されません。そんな思いでスタートした試走でしたが、同行してくれる仲間が良かった！ AJ 西東京で現在多分一番 BRM を走っていると思われる二人と一緒に走ってくれる安心感は絶大でした。大上さんと長森さんのお二人です。これを読まれてる方の中にもお二人を知る人は多いことでしょう。

ですので試走報告のネタ探しはベテランのお二人に任せて、稲川はケガしないで完走を目指すことにしました（笑）

2. 注意事項 （主催担当として、最低限お伝えしたいこと）

・防寒対策をしっかりとしてください！

寒さに泣きたくなければ、大袈裟？と感じるくらいに、準備はしておきましょう。その防寒用具の出番がなかったら…ラッキー！と喜べば良いだけです。
御殿場の下りの寒さをなめてはいけません！

・睡眠は十分取っておきましょう！

私が信頼する大上さんでさえ、今回は睡魔に襲われて苦しんだ模様です。寝溜めが可能かどうかの議論ではなく、御殿場の下り、沼津以降の平坦部分、そして芝川からの上りで「睡魔＋暑さ」が襲ってきた時の、あの恐ろしい状況をなめてはいけません！

3. あとは…楽しむだけ！

準備さえしっかりしておけば、日頃の鍛錬の成果を楽しむことができるコースです。

- ・初めてのの方は特に「松田からの深夜の上り」を楽しんでください。夜間走行の良い意味でのワクワク感を味わえます。タヌキ君に会えたらラッキーですね！
- ・御殿場からの長～い下りを楽しんでください。右後方に見える、深い青色から赤く輝くように変化する富士山の朝顔はステキです。寒さが一番身に染みる時です（笑）
- ・芝川からの上りがメインディッシュですので、美味しくいただきます！
大室山展望台まで来たら、あとは下るだけ。
南アルプスの山々が綺麗に見えたら自転車を置いて記念撮影ですね！

道中でおさえた写真があるので、注意点などを少し。

スタートから通過チェックの 7-11 鎌倉七里ガ浜店までは、下り基調ですが信号峠が少しあるので、イライラせずに先ずはのんびり行きましょう！

注) 海岸に出る「小動 S」の手前、江ノ電の腰越駅前の路面は、軌道が道を斜めに横断してるので、前輪がハマる恐れがあります。特に、雨の時はレール上が滑るので十分注意してください！



7-11 で一息いれると、気持ちも落ち着いてくるし、海岸線の 134 号は一本道、是非自分のペースでナイトライドを楽しんでください。(高速列車もありますが…追突に注意してね！)



PC1 は今回から国道 1 号線上の 7-11 小田原東町 5 丁目店です。大きめの交差点なので、右奥にある店舗には、直進して先の横断歩道を渡るか、手前で止まり横断歩道を渡ってから直進するか、その時の信号の変わり具合などで、臨機応変にしっかり二段階右折で渡ってください。駐車場も広く、以前の PC に比べてイレは広くて綺麗だから快適ですよ。

さあ、いよいよ松田～御殿場への上りの始まり、少しずつ空気が変わってきますよ。
#21 樋口 (トヅチ) 橋の交差点は、写真のように右手の歩道をゆっくり進みましょう。

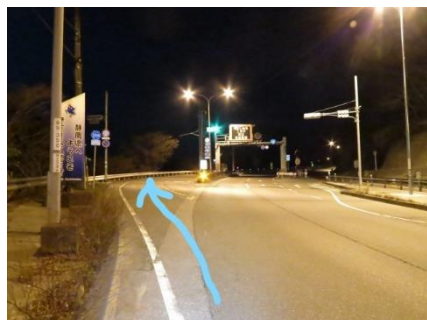


進んだ先にある安戸トンネルを抜け、出た所から三つ又の真ん中の道を進みます。

(この写真は 2013 年のものですが、変わってません。)

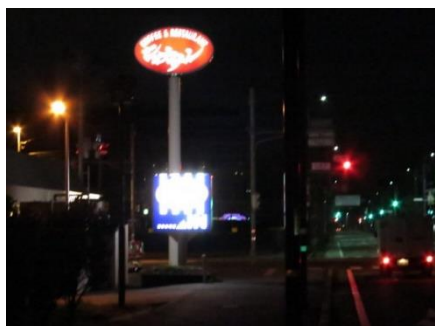


谷峨駅入口 S からの R246 はこれまでの道とは違い大型車も多いので、十分注意して走行してください。しばらく行くと生土 (イト) S から県道 394 に進みます。真っ直ぐ行ってしまうと裾野バイパスに入ってしまうので注意して！
ここから御殿場までは我慢の上りになるので、イーブンペースで一漕ぎ一漕ぎ行きましょう。



御殿場辺りで睡魔に襲われる人もいるかもしれません。その時は無理せず、是非休憩を取ってください。そんな時に良いのが「Sun-Sun PLAZA」というダイソーや西松屋などが入るセンターが御殿場手前の左側にあります。何が素晴らしいかって、自販機各種&ベンチ&風よけになる囲いがあるのです！ 初めての方は是非一度チェックしてみてください！

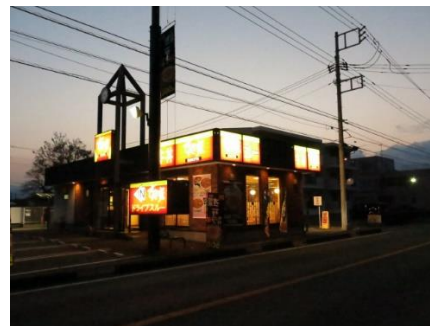
ここからの長〜い下りは冷えますので、しっかり防寒対策をして沼津に向けて駆け下りてください。



杉崎町 S のジョナサン



三園橋 S のすき家



朝定食を食べた千本松沿いのすき家

最近では 24 時間営業が復活したので、冷え切った身体を温める場所も増えました。沼津市内に入ると、ジョナサン、すき家と続きます。ジョナサンのソファに身体を預け、しばし温かさに包まれるのも良いでしょう。今回僕は千本松のすき家に飛び込み、5 分待って 5 時から始まる朝定食を頂きました。「たまかけ納豆定食」税込みで僅か 320 円素晴らしい！（笑）

この頃になると富士山の笑顔がキレイに見えるようになりました。やっぱり富士山が傍に見えるのがいいですねえ！

PC2 はファミリーマートになりました。ここから大室山の展望台まで約 32km の延々と続く上りです。補給食と飲み物をしっかりと補充しておきましょう！



↑ 県道 380 号の東海道本線を跨ぐ陸橋から

今回は脚が回っていたので、PC2 を 7 時前には出発。いつもなら途中のミルクランドで美味しいジェラートを食べるのですが、営業前だったため素通りして先を急ぎました。頭の中には「強い日差しが襲い掛かってきたら、寝不足の体はもたないだろう」という思いがあったので…

でも上っていると綺麗に咲く桜の花が目に入ってきます。「本番では葉桜だなあ…なら写真

を撮って皆さんに見てもらおう！」と思い、撮れるものを撮ってみました。





桜でいっぱい！って感じじゃないけど…



チラッと見たら目が合ってしまったので…1枚パチリ！



37 手前の橋から見える素敵な景色です。

ついつい撮ってきたものを載せちゃいました（笑）
 これらはみな上井出辺りまでの桜です。 …と言うか、それより先には桜の花を見ることは
 ありませんでした。

さて、今回は比較的早い時間に大室山展望台まで上り切ることができましたが、時間がもう少し遅い場合で且つ気温が高くなったりすると、怖いのが「睡魔」です。

どんなに土曜の昼間に寝溜めしたとしても、夜通しで走ってきた体はちょうどこの午前中の時間帯に眠くなるのが普通です。

ましてや、真上から強い太陽の光が降り注いできたら、疲れた体にはそれは辛いですよ！
今まで何度となくふらついては、居眠りの立ちコケをしたか。何度となく水を頭から被って暑さに耐えたことか。

ベテラン陣には問題ない範囲であっても、初心者の方には地獄のような時間になります。
是非、事前準備をしっかりと、出来る限りの努力で乗り切っていただけたらと、応援の気持ちでいっぱいです。

ひばりヶ丘の先、富士パノラマラインを進むと、左手に「東信自動車整備工場」が現れます。
その先にある、2月に綺麗に作り替えたばかりの「一本木バス停」の先を左折します。
これが今回の変更箇所の3番目になります。

ここからしばらくは、富士パノラマラインとは違い
長閑な雰囲気の下りが続きます。

ただ、船津三差路からの御坂みちは、交通量も増えてきますし、路面状態も悪くなるので注意が必要です。



若彦通りを抜ける所が左の大田和バス停
←こんな長閑な道(K714)を走ります。

↓三本杉 S は左方向に

途中、船津三差路の手前の「三本杉 S」は、道なりに左方向に進んでください。
真っ直ぐ進むと河口湖駅前を通ることになり
大勢の外国人旅行客の横断で大変です（笑）



船津三差路から御坂みちを通り、続く赤富士通りを抜け富士見バイパスに。

そこからは昨年通りですが、その先の富士みちが相変わらず路面が悪い。都留文科大学までは気持ちいいほどの下りですが、路面が悪いので手の平に伝わってくる細かな衝撃が痛いこと。

避けたいですが、この道しかありません。辛抱して、安全第一で走行してください。

我慢して走っていれば、PC3です。リニューアルされたセブンイレブンは店内にイートインコーナーもあり快適です。

そしてここまでくれば、BRM414 富士 300km もあと一週間だけ。しっかり身体を休めて英気を養ってから出発してください。

ここで注意を呼び掛けるのはあと一点だけ。

道志ダムを抜け、道志みちに出てからは、日曜日の行楽帰りの車両が多いので、十分気を付けて走行してください。相模川を渡ればゴールまであと少し。

陽が落ちてきたら、早めに点灯しましょう！

ゴールの今野製作所まで気を緩めることなく安全第一で帰ってきてくださいね！

4. 試走データ

22:00 スタート

23:55 通過チェック（セブンイレブン鎌倉七里ガ浜店）

01:38 PC1（セブンイレブン小田原東町5丁目店）

04:55～05:12 すき家沼津子諏訪店

06:40 PC2（ファミリーマート富士宮芝川店）

11:51 PC3（セブンイレブン都留井倉店）

16:17 ゴール

所用時間：18 時間 17 分

僕としては上出来で、新しい門出を祝える走りになりました。☺

本番は、天候に恵まれ、きっと素晴らしいブルベになることでしょう！

それでは、4月14日 みなさんとお会いできるのを楽しみにしています！

稲川 浩